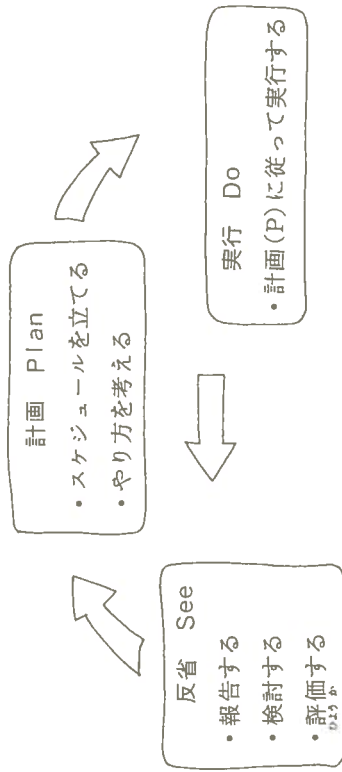


〔仕事のすすめ方-PDSの原則〕

林さんは、木下課長から翻訳の仕事を命じられたとき、手順を考えずに仕事に取りかかりましたね。どんな仕事でも始める前には、必ず計画を立てるようにしましょう。そして、その計画に従って効率良く仕事を進める工夫をしてみてください。次にご紹介するのは、「PDSの原則」です。あなたの仕事に役立ててください。

ビジネスマンにとって、一日のスケジュールを立てることは、たいへん重要なことです。仕事に取りかかる前に、まず、その日の予定を決めます。そして、それに従って行動し、一日の終わりに、その日実行したことについて反省すれば、次の日からの行動に無駄やミスが減っていきます。一日のスケジュールだけではなく、仕事というのは、いつも、計画(Plan) → 実行(Do) → 反省(See)の順に回っているのです。これを「PDSの原則」と言います。



(P)計画から始まって、(S)反省で終わるわけですが、一つの仕事が終わっても、そこでの結果が次の仕事のPに反映され、別の仕事へとつながっていくのです。どんな仕事も常に、P → D → Sと流れているわけです。

第8課 つきあい

【ユニットI】 アフターファイブ

林さんは、アフターファイブはたいいてい自分の勉強や趣味の時間として活用しています。同僚は仕事が終わるとお酒を飲んでから帰る人が多く、林さんもよく誘われますがいつも断ってばかりいます。ある日、営業1課で飲み会をすることになり、吉田係長に誘われた林さんは、しぶしぶついていきました。居酒屋で1時間ぐらいたったとき……。

林：あ、のう、係長、私はそろそろ失礼します。

吉田：えっ、林君まだ飲み始めたばかりじゃないか。もう少しいいだろ？

高橋：林さん、今日は係長のお誘いなんだから失礼ですよ。

横山：そうですね。これから楽しくなるのに……

林：でも、お酒もあんまり好きじゃないし、明日の仕事にもしつかえから、今日はこれで失礼します。

お、お先に…… (一人で帰ってしまう)

一同：(しらける)

一同
しらける：楽しい雰
囲気がこわれる



林さんのせいで、楽しい場がしらけてしまいました。あなただったら、社内の人と、アフターファイブはどのようなつきあいですか。